

R6年度 総合型選抜 口頭試問 数学

設問 [1]

出題概要：数学Ⅰから三角関数について、数学Ⅱから極限について出題した。

出題意図：初等数学の記号や関数の理解度と計算能力を問う問題である。

設問 [2]

出題概要：数学Ⅱから微分・積分について出題した。

出題意図：微分を利用した増減表を活用できるかと、範囲指定された積分ができるかを問う問題である。

設問 [3]

出題概要：数学Ⅱからベクトルについて出題した。

出題意図：ベクトルの成分計算と図的な解釈を連携させて理解し、論理的に説明できるかを問う問題である。

設問 [4]

出題概要：数学Ⅱから積分について出題した。

出題意図：積分を用いてグラフ上の面積計算ができるかを問う問題である。

令和6年度総合型選抜 口頭試問（英語）

工学部工学科材料科学プログラム

【出題概要】

材料科学分野の勉強に必要な英語の基礎学力と理解力・応用力について問う。具体的には、未来のエネルギーに関する 150 words 程度の英文を提示し、黙読させた後、以下を出題する。

- (1) 音読 (2) 文章の一部を和訳 (3) 文章の内容について質問

なお、答えられない場合はヒントを出し、総合的に英語の能力を評価する。

【出題意図】

- 問1 英語を正しく発音できるかを問う問題である。
問2 文章の一部を和訳することで、英語の基礎学力を問う問題である。
問3 文章の内容について質問することで、英語の理解力とともに判断力を問う問題である。